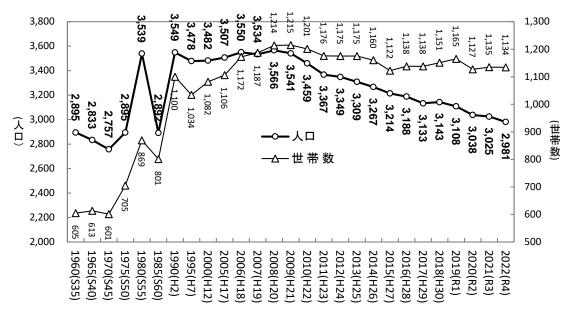
# 第2章 村民の健康を取り巻く状況

# 1 人口の推移

#### (1)総人口、世帯数の推移

総人口は平成2年から20年の間で横ばいでしたが、平成20年以降減少傾向にあります。一方、世帯数はほぼ横ばいで、世帯当り人員は昭和35年の4.79人から令和4年には2.63人へと減少しています。

【総人口と世帯数】 (単位:人、世帯)

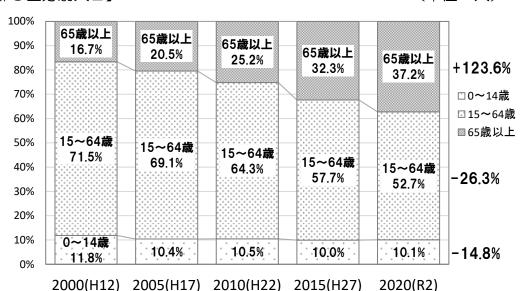


資料:清川村統計要覧

#### (2)年齢区分別人口の推移

年齢3区分人口は、平成12年から令和2年の間で、0~14歳は11.8%から10.1%へと14.8%の減少、15~64歳は71.5%から52.7%へと26.3%の減少となっており、65歳以上のみが16.7%から37.2%へと123.6%の増加となっており、高齢化が進行しています。

#### 【年齢3区分別人口】

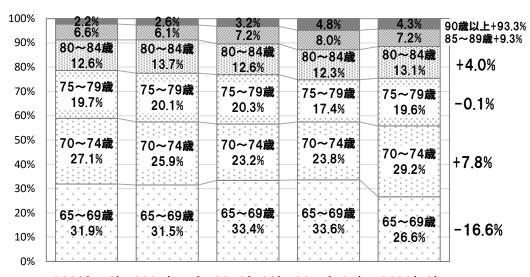


資料:国勢調査

(単位:人)

65歳以上人口を100%としてその内訳をみると、平成12年から令和2年の間で、65~69歳は31.9%から26.6%へと16.6%の減少となっています。 増加しているのは70~74歳、85~89歳、90歳以上となっており、特に90歳以上は93.3%の増加となっています。

#### 【65 歳以上人口】



2000(H12) 2005(H17) 2010(H22) 2015(H27) 2020(R2)

資料:国勢調査

#### (3) 平均寿命の推移

清川村の平均寿命は、男女とも延びています。神奈川県と比べると、ほぼ同レベルです。

#### 【平均寿命の推移】

(単位:歳)

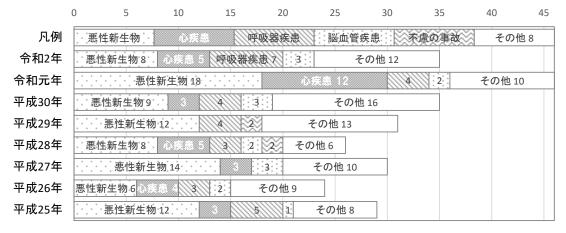
		H12	H17	H22	H27	R2
平均寿命	男性	78.0	79.3	80.7	81.5	82.1
	女性	84.5	85.7	86.7	87.4	87.8
神奈川県	男性	78.2	79.5	80.3	81.3	82.0
	女性	84.7	86.0	86.6	87.2	87.9

資料:「市区町村別生命表」厚生労働省

# 2 健康に関する統計資料

## (1)年間死亡者数と死因別内訳

死亡者数は増加傾向にあります。全体的に悪性新生物が多くなっています。



年次	死亡者 数	悪性新 生物	心疾患	呼吸器 疾患	脳血管 疾患	不慮の 事故	その他
令和2年	35	8	5	7	3		12
令和元年	46	18	12	4	2		10
平成 30 年	35	9	3	4	3		16
平成 29 年	31	12		4		2	13
平成 28 年	26	8	5	3	2	2	6
平成 27 年	30	14	3		3		10
平成 26 年	24	6	4	3	2		9
平成 25 年	29	12	3	5	1		8

## (2)健康診査・がん検診の受診状況

健康診査では、「要経過観察」、「要治療」が有意に減少しており、全体的に改善傾向がみられます。

## 【健康診查】

	区分		R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27
受	対象者(人)	958	947	997	1,030	975	994	1,041	1,013
受 診 状 況	受診者(人)	221	210	152	200	201	194	188	181
況	受診率(%)	23.0	22.2	15.2	19.4	20.6	19.5	18.1	17.9
	異常なし(人)	95	16	53	64	6	9	15	15
指	著変なし(人)	17	25	7	8	-	-	-	-
指導区分別実人員	要経過観察(人)	31	43	25	40	41	53	51	49
分別	要治療(人)	5	16	6	1	39	31	31	29
実人	要精密検査(人)	52	25	42	65	-	-	-	-
員員	要再検査(人)	0	0	0	2	-	-	-	-
	要継治療(人)	21	85	19	20	115	101	91	88

<sup>※</sup> 対象者は 20~39 歳及び 75 歳以上

資料:清川村統計要覧

特定健康診査の受診率は横ばいとなっています。

## 【特定健康診查・特定保健指導】

		R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27
受診状況	対象者※	666	662	717	669	747	759	793	839
	受診者	264	280	256	291	316	366	354	324
	受診率	39.6%	42.3%	35.7%	43.5%	42.3%	48.2%	44.6%	38.6%
<b>社保</b>	動機づけ支援	26	32	24	34	29	29	37	41
対象指導	積極的支援	7	5	8	7	6	18	11	10
	初回面接実施者	26	31	22	34	29	39	48	45

※ 対象者は40~74歳の国保加入者

# がん検診では、胃がんの受診率が減少傾向となっています。

# 【がん検診】

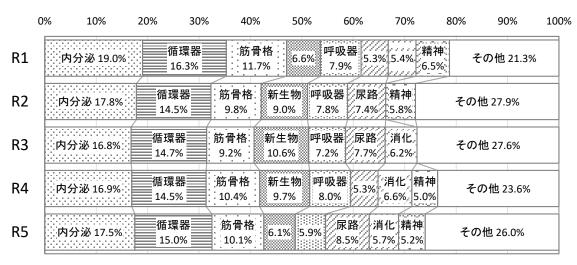
_										
		R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27	H26
	対象者(人)	2,007	2,044	2,051	2,083	2,089	2,107	2,099	2,082	2,084
胃	受診者(人)	257	211	150	236	240	237	241	260	265
が	受診率(%)	10.0	10.3	7.3	11.3	11.5	11.2	11.5	12.5	12.7
ん	要精検者(人)	14	10	8	21	17	14	13	13	12
	要精検率(%)	7.0	4.7	5.3	8.9	7.1	5.9	5.4	5.0	4.5
	対象者(人)	2,007	2,044	2,051	2,083	2,089	2,107	2,099	2,082	2,084
大唱	受診者(人)	407	341	311	358	353	361	372	385	355
腸が	受診率(%)	18.1	16.7	15.2	17.2	16.9	17.1	17.7	18.5	17.0
ん	要精検者(人)	22	13	20	22	18	24	24	34	19
	要精検率(%)	6.0	3.8	6.4	6.1	5.1	6.6	6.5	8.8	5.4
	対象者(人)	2,007	2,044	2,051	2,083	2,089	2,107	2,099	2,082	2,084
肺	受診者(人)	398	338	297	357	357	361	354	361	346
が	受診率(%)	18.1	16.6	14.5	17.1	17.1	17.1	16.9	17.3	16.6
ん	要精検者(人)	5	6	4	3	15	8	6	12	5
	要精検率(%)	1.4	1.8	1.3	0.8	4.2	2.2	1.7	3.3	1.4
	対象者(人)	1,151	1,205	1,213	1,243	1,253	1,277	1,299	1,296	1,147
子	受診者(人)	255	137	169	215	204	215	177	244	209
宮が	受診率(%)	18.5	11.4	13.9	17.3	16.3	16.8	13.6	18.8	18.2
ん	要精検者(人)	2	0	1	2	1	2	0	2	5
	要精検率(%)	0.9	0.0	0.6	0.9	0.5	0.9	0.0	0.8	2.4
	対象者(人)	877	924	1,213	1,243	1,253	1,277	1,299	1,296	1,147
乳	受診者(人)	146	126	103	173	118	156	101	169	130
が	受診率(%)	15.8	13.6	8.5	13.9	9.4	12.2	7.8	13.0	11.3
ん	要精検者(人)	8	5	11	10	14	11	5	20	11
	要精検率(%)	5.8	4.0	10.7	5.8	11.9	7.1	5.0	11.8	8.5
前	対象者(人)	803	824	809	790	787	817	811	805	798
削   立	受診者(人)	150	147	115	134	132	135	126	133	132
腺	受診率(%)	17.8	17.8	14.2	17.0	16.8	16.5	15.5	16.5	16.5
がん	要精検者(人)	8	12	9	13	9	9	9	11	12
	要精検率(%)	5.6	8.2	7.8	9.7	6.8	6.7	7.1	8.3	9.1
										111++4+=

#### (3) 疾病構造

KDB システム「健康スコアリング(医療)」から、清川村の疾病別医療費の状況を分析しました。

清川村の疾病別医療費の状況は、国保の外来で、内分泌疾患が最も多く、次いで循環器、筋骨格系、新生物の順となっています。疾病別の年次推移はばらついているため特に傾向はみられません。

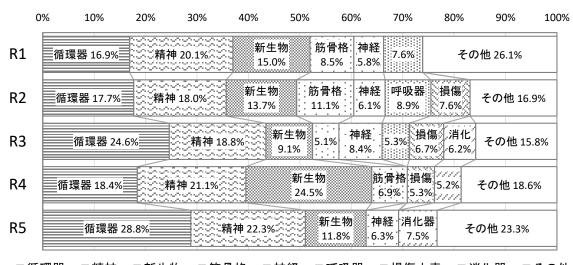
【国保•外来】



□内分泌 目循環器 □筋骨格 図新生物 図呼吸器 図尿路性器 □消化器 □精神 □その他 資料: KDB システム「健康スコアリング(医療)」

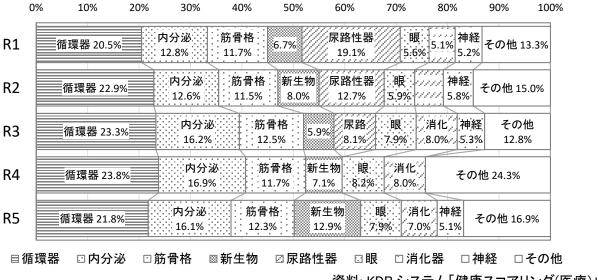
国保の入院では、循環器疾患が最も多く、次いで精神障害、新生物、筋骨格系の疾患の順となっています。疾病別の年次推移はばらついているため特に傾向はみられません。

【国保•入院】



■循環器 □精神 ◎新生物 □筋骨格 □神経 □呼吸器 □損傷中毒 □消化器 □その他 資料: KDB システム「健康スコアリング(医療)」 清川村の疾病別医療費の状況は、後期高齢者の外来で、循環器系疾患が最も多く、 次いで内分泌系疾患、筋骨格系疾患、新生物の順となっています。疾病別の年次推移 はばらついているため特に傾向はみられません。

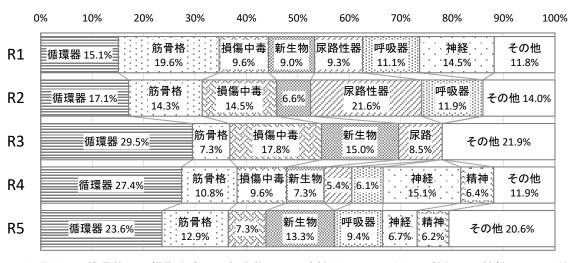
#### 【後期高齢者・外来】



資料: KDB システム「健康スコアリング(医療)」

後期高齢者の入院では、外来同様循環器疾患が最も多く、次いで筋骨格系の疾患、 損傷・中毒、新生物の順となっています。疾病別の年次推移はばらついているため特 に傾向はみられません。

#### 【後期高齢者・入院】



■循環器 □筋骨格 □損傷中毒 ◎新生物 □尿路性器 □呼吸器 □神経 □精神 □その他 資料: KDB システム「健康スコアリング(医療)」

## (4) 高齢者数及び介護保険認定者数

総人口は減少していますが、後期高齢者数、高齢者数は増加しています。結果として高齢化率が増加しています。

## 【高齢者人口の推移】

	R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27
人口(人)	2,782	2,837	2,877	2,923	2,959	2,985	3,013	3,033
前期高齢者(65~74歳)(人)	549	581	594	567	555	556	544	557
後期高齢者(75歳以上)(人)	509	482	472	468	459	439	423	395
高齢者数(人)	1,058	1,063	1,066	1,035	1,014	995	967	952
高齢化率(%)	38.03	37.47	37.05	35.41	34.27	33.33	32.09	31.39

資料:清川村統計要覧

介護保険認定者数は、合計が増加傾向にあります。中でも、要介護3が増加しています。認定率はばらついています。

## 【介護保険認定者数の推移】

. 02.01.01.000.000.000.000.000.000.000.000										
区分	R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27		
要支援1(人)	17	11	7	11	10	9	4	3		
要支援2(人)	9	8	13	8	12	9	9	8		
要介護1(人)	29	45	34	34	35	29	30	31		
要介護2(人)	20	21	34	28	27	30	21	28		
要介護3(人)	42	35	30	42	32	29	29	22		
要介護4(人)	24	19	20	23	25	26	25	23		
要介護5(人)	11	13	14	9	12	11	9	11		
合 計(人)	152	152	152	155	153	143	127	126		
認定率(%)	14.37	14.3	14.26	14.98	15.09	14.37	13.13	13.24		

※認定率は、要支援・要介護の認定を受けている人の合計人数を高齢者数で除した割合